

## 地域密着型金融への取組み状況

(取組み期間：平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

### はじめに

当金庫では、平成 15 年度から 16 年度に亘り、「金融再生プログラム」を着実に推進し、地域金融機関としての機能を強化するため、アクションプログラムを策定し積極的に取り組みました。また、平成 17 年度から 18 年に亘っては、「金融重点強化プログラム」を着実に推進し、地元企業の活性化を図り、地域経済の活性化、地域の再生を実現するため、アクションプログラムを策定し「活力ある地域づくり」に精力的に取り組めました。

過去 4 年間に亘る「地域密着型金融の取組み」を今後も継続的に取組み、更なる地域金融の円滑化、お客様への利便性・満足度の向上、経営の透明性の確保、等に努めてまいります。

19 年度の取組み状況を以下の通り報告させていただきます。

#### ・地域密着型金融推進に関する基本的取組み方針

1. 当金庫の基本方針を遵守し、当金庫の有する経営資源を「活力ある地域づくり」に集中的に投入いたします。
2. 金融面の支援のみに止まらず、外部企業との提携によるコンサルティング業務の更なる展開、大学・行政等クラスター態勢を充実させ創業・新分野進出企業への更なる支援強化等により、個性ある地域づくりに取り組んでまいります。
3. きめ細かい対面営業の展開を継続し、蓄積した情報を基に、取引先の身の丈・ニーズに合った地域密着型金融への取組みに徹し、地域貢献・還元等を行ってまいります。

## 19年度の取組み重点事項と実績

### 1．ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化への取組み

#### (1) 創業・新事業への支援

新分野（創業、新事業）進出または事業転換を図る企業に対し、技術支援を行なうため18年12月11日に富山県立大学と環境リサイクルに関する連携協力を行なう協定を締結いたしました。19年度、新たに富山大学(20年2月21日締結)とも産学連携の協力推進に係わる協定を締結し、取引先企業への支援体制を強化しました。ベンチャー企業の育成や取引先企業の株式上場を支援するため、業界関連企業のしんきんキャピタルに加え、東京中小企業投資育成(株)の関連ファンドであるDITファンドへ投資するとともに、今後、名古屋中小企業投資育成(株)との連携を図ります。(20年4月予定)

#### (2) 事業再生・経営改善への支援

中小企業再生支援協議会を活用した当金庫取引先の企業再生計画を認可し再生を開始、経営改善中であります。

経営改善計画書を策定し、経営改善に取り組んでいる企業に対し、経営改善計画の進捗状況および今後の改善について年2回、役員会付議会議を実施し、協議・改善の助言を行なう等、事業再生に取り組んでおります。

取引先地場企業と富山県立大学の技術交流の橋渡しを行い、中小企業の事業再生に協力しております。

#### (3) 事業承継への支援

生産・品質等の技術面でのノウハウの提供や財務面のアドバイス・経営相談等の充実を図るため(株)松下電工創研(16年5月締結)等のほか、19年度、新たに都築公認会計士とコンサルティング業務契約を締結し、事業承継等への提言・助言を受け、取引先へ提言しております。

### 2．事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底への取組み

#### (1) 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み

不動産担保に過度に依存しないため、当金庫独自の動産担保融資(ABL)の推進を図るとともに、興銀リース提携の「たかしん機械担保ローン」を発売いたしました。

#### (2) 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等人材育成への取組み

財務分析能力を身に付け、取引先の財務・経営管理等で支援が出来るよう、支店長を対象に、都築公認会計士を講師とし、事例に基づいた研修を実施、ソリューション型の金融業務の展開に努めております。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献への取組み
  - (1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み  
北陸地区信用金庫協会主催による「しんきんビジネスフェア 2007」への取引先の出展を通し、取引先の技術ノウハウの売り込みや販路拡大の支援をいたしました。
  - (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供  
地域内の資金循環と地域貢献の一環を担うため、PFI事業に際するシンジケートローンに参加いたしました。
  
4. お客様の利便性・満足度の向上への取組み
  - (1) 国民に関心事の高い「新たに始まる裁判員制度について」に関する講演会を米田保晴氏（信州大学教授・当金庫監事）を講師に実施いたしました。
  - (2) 原令子様（社会保険労務士）を招き、「年金セミナー」を開催するとともに、個別年金相談者 100 名様を対象に年金に関する相談事に応じました。
  - (3) 期間限定（7月2日～9月28日）の金利優遇定期預金・定期積金を発売いたしました。
  - (4) 北陸地区の全信用金庫において、従来は有料であった、参加金庫間のATM利用におけるしんきんネットの時間外手数料および休日手数料を終日無料としました。
  - (5) 不祥事件防止対策として、無作為抽出 5 万先のお取引先について「お取引残高通知書」を発送いたしました。今後も引続き、年 1 回不定期に「お取引残高通知書」を発送いたします。
  
5. 経営の透明性の確保への取組み
  - (1) 法定ディスクロージャー誌のほかに、年 2 回、ミニディスクロージャー誌を発刊（同時にホームページに公表）し、取引先へ配布するとともに、懇親会の集りや視察旅行等の機会に配布し、支店長を通じ経営状況を説明、お知らせしております。
  - (2) 総代会に関する適切なディスクロージャーについて、総代会の制度、総代の任期・定数・選任方法、総代会の決議事項等、詳細に情報を開示しております。

・平成 19 年度「地域密着型金融推進」に係る主要計数の取組み実績

1. ライフサイクルに応じた支援強化の取組み実績

(19 年度計数に基づく)

主要計数項目	平成 19 年度実績
経営改善支援取組み率 ( 1 )	21.8%
再生計画策定率 ( 2 )	71.4%
ランクアップ率 ( 3 )	3.0%
創業・新事業支援融資実績 ( 件数・金額 )	8 件・65 百万円

( 1) 経営改善支援取組み率(21.8%)

= 正常先除く経営改善支援取組み先数(199 先) ÷ 正常先除く期初債務者数(914 先)

( 2) 再生計画策定率(71.4%)

= 正常先除く再生計画策定先数(142 先) ÷ 正常先除く経営改善支援取組み先数(199 先)

( 3) ランクアップ率(3.0%)

= 正常先除くランクアップ先数(6 先) ÷ 正常先除く経営改善支援取組み先数(199 先)

2. 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績

( 中小企業に適した資金供給手法の徹底 )

(19 年度計数に基づく)

主要計数項目	平成 19 年度実績
動産・債権譲渡担保融資実績 ( 件数・金額 )	3 件・84 百万円
財務制限条項活用融資 ( 件数・金額 )	2 件・200 百万円